

<様式1>

令和3年度 さいたま市立文蔵小学校 自己評価書

校長 佐野 公子 印



1 学校で設定した「令和3年度の目標」及び関係する「評価項目」について

- (1) 自分の思いを自分なりの方法で表現できる資質・能力を養う。  
・評価項目：「話をよく聞いたり、自分の意見を伝えたりする指導ができている。」「話をよく聞いたり、自分の意見を伝えたりしている。」
- (2) さいたまGIGAスクール構想の実現に向けた環境整備・授業の導入を推進する。  
・評価項目：「タブレット端末を効果的に活用した授業実践に努めている。」「タブレット端末を効果的に活用しようとしている。」
- (3) 健やかでたくましい身体を育成し、安全・安心な学校づくりを推進する。  
・評価項目：「日常の安全点検を充実し、事故防止に努めることができている。」「学校生活が楽しいと感じられるよう配慮している。」「学校は、お子さんの健康、衛生、安全について配慮している。」「学校は、学習環境を整えている。」
- (4) 子どもや家庭の声や悩みに耳を傾け、信頼関係を構築する。  
・評価項目：「お子さんは、先生たちに相談することができている。」「悩みやトラブルなどに適切に対応ができている。」「先生に相談できる。」
- (5) 子どもたちの主体性を生かし、保護者・地域と共に開校50周年記念事業を推進し、連携の基盤を一層強固なものとし、コミュニティスクールの実現に向けた礎を築く。  
・評価項目：「授業参観や学校だより、学年だより、保健だよりなどを通して学校に関する情報を保護者へ伝えることができている。」「学校は、学校だより、学年だより、給食だより、Webページなどを通して学校教育に関する情報を保護者に適切に伝えている。」
- (6) 例年通りを見直し、在校時間の縮減及び定時退勤日の設定による働き方改革の実現を目指す。  
・評価項目：「働き方改革を意識し、自分で業務改善を行うことができている。」

2 評価結果について

- (1) 相手意識をもち、互いの意見を認め合える授業づくりを目指し、「分かる」「楽しい」授業づくりに向け、工夫改善を進めてきた。授業時の話合いや発言の手立ての工夫等、ICTの活用により、児童一人ひとりを生かす指導ができた。教員の肯定的な回答は96%を示した。また、児童もICTの活用による表現方法の幅が広がったことで、肯定的な回答が88%となり、昨年度よりも2%高い数値を示した。
- (2) 1人1台タブレット端末を積極的に授業に導入できるよう教職員も研修を重ね、児童の興味・関心を高められる教材研究や情報共有を図った。教職員の「タブレット端末を効果的に活用した授業実践に努めている。」の肯定的な回答は70%となった。また、児童の「タブレット端末を効果的に活用しようとしている。」の肯定的な回答は72%となった。
- (3) 感染症拡大防止の取組については、全職員の共行動のものと確実に取り組めるようにした。  
評価項目の「日常の安全点検を充実し、事故防止に努めることができている。」では、97%、「学校は、お子さんの健康、衛生、安全について配慮している。」では、94%（前年93%）の保護者が肯定的に捉えており、高い数値を示している。
- (4) オンライン授業や長引く感染症拡大への心配の中、多くの不安を抱える状況に、寄り添い、安心できる環境づくりに努めた。児童の「先生に相談できる。」の肯定的な回答は、82%と昨年より5%高い数値となったが、保護者の「お子さんは、先生たちに相談することができている。」についての肯定的な回答は73%となり、昨年度より4%低い数値を示した。
- (5) 50周年記念事業の各取組をはじめ、保護者、地域との積極的な連携、情報共有を行いながら、コミュニティスクールの実施に向け着実に取り組んでいる。評価項目については、保護者の肯定的な回答が95%と高い数値を示している。
- (6) 業務の精選や分散化等による効率化、勤務時間を意識した働き方を推進してきた。評価項目「働き方改革を意識し、自分で業務改善を行うことができている。」については、教職員の肯定的な回答が89%と、昨年の74%を大幅に上回る結果となった。

3 次年度に向けた具体的な改善策について

- 次年度についても感染症に対する対策は引き続き講じていく必要がある。児童が健康で安全に学校生活を送り、着実に学びを高めていくよう、教職員一丸となり、安心・安全な学校づくりに努めたい。
- さいたまGIGAスクール構想の実現に向け、授業でのタブレット端末の活用を一層推進できるよう教職員の研修を進め、児童の学びの向上に努めていきたい。
- 今後の感染症拡大の推移によっては、学校生活に対して一層不安を抱える児童・保護者が増えることも想定される。教職員一丸となり、教職員と保護者の対話の機会を確保し、相談しやすい環境整備に努め、信頼関係を構築していきたい。

※ A4判1枚程度に簡潔にまとめる。教育委員会に写しを提出する。